

KAAT

メインシーズン 2023-24



2023年度
メインシーズン9月開幕!

見えるかたち、感じるかたち、触れて確かめるかたち。
シーズンタイトル「**貌**(かたち)」にちなんだ質問で、
7人のクリエイターのユニークな視点を大解剖!

シーズンチケット 〈前期〉

チケット料金: **20,700**円
(一般/S席のみ、全席指定・税込)
発売日: 2023年7月15日(土)
取り扱い: チケットかながわの電話・窓口・WEB(前売のみ・枚数限定)

KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース
『**アメリカの時計**』
2023年9月15日(金)~10月1日(日)
(大スタジオ)

KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース
『**SHELL**』
2023年11月11日(土)~26日(日)
(ホール)

KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース
『**ジャズ大名**』
2023年12月9日(土)~24日(日)
(ホール)

神奈川県
在住・在勤以外の方も、
「神奈川県民割引」と同額の
割引料金!
さらに!
シーズンチケット〈前期〉〈後期〉
両方ご購入頂いた方を、
2024年度ラインアップ発表会に
ご招待!!
(2024年2月中旬実施予定、応募者数に依り変動)

KAATシーズンチケット 始まります!!!!

購入者限定のオリジナルグッズがついて
くるほか、各公演の先行販売に先駆け、
最速でチケット購入可能に!!

シーズンチケット 〈後期〉

2023年9月発売予定

KAAT X 東京デスロック X 第12言語演劇スタジオ
『**外地の三人姉妹**』
2023年11月~12月
(大スタジオ)

KAAT カナガワ・ツアー・プロジェクト 第二弾
『**箱根山の美女と野獣**』
『**三浦半島の人魚姫**』
2024年2月
(中スタジオ)

KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース
『**スプーンフェイス・スタインバーグ**』
2024年2月~3月
(大スタジオ)

KAAT 神奈川芸術劇場の主催公演では、神奈川県民割引チケット(神奈川県在住・在勤)のほか、高校生以下割引、U24チケット(24歳以下)、シルバー割引(満65歳以上)チケットを販売しています。(公演により設定がない場合もございます)

カイハツ

2021年度より取り組んでいる「カイハツ」は、劇場が考える場、豊かな発想を生み出す場となることを目指し、クリエイションのアイデアを「カイハツ」するプロジェクト。

KAATフレンドシッププログラム

街の一部である劇場、街に飛び出す劇場、またあらゆる人々にひらかれた劇場を目指し、アトリウムを主な会場とした演劇・音楽・ダンス・現代美術・トークイベントなどの催しのほか、定期的にバックステージツアーを開催します。

KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町281
TEL.045-633-6500(代表) FAX.045-681-1691
https://www.kaat.jp
●みなとみらい線: 渡谷駅から東横線直通で35分! 横浜駅から6分!
日本大通り駅から徒歩約5分。元町・中華街駅から徒歩約8分。
●JR根岸線: 関内駅または石川町駅から徒歩14分。
●市営地下鉄: 関内駅から徒歩14分。
●市営バス: 芸術劇場・NHK前すぐ。
横浜駅前東口バスターミナル2番のりば乗車(所要時間約25分)
桜木町駅前バスターミナル2番のりば乗車(所要時間約10分)
※上記のりばから乗車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります。
ただし、14日系統急行線を除く。
●神奈川芸術劇場有料駐車場(65台)もご利用下さい。
指定管理者:(公財)神奈川芸術文化財団



0570-015-415 (10:00~18:00)
https://www.kaat.jp
※記載の情報は、作成時の情報です。
最新の情報は劇場ホームページで随時公開していきます。

チケット取り扱いのお問合せ チケットかながわ

9月

KAAT EXHIBITION 2023
浅田政志展 YOKOHAMA PHOTOGRAPH
-わたし/わたしたちのいま-

写真家 浅田政志さんへ「貌」を問う

1 今年のシーズンタイトル「貌(かたち)」を初めて聞いたときの印象は?

A: これまで何度も聞いたことのある言葉なのに、文字は見慣れない漢字ではありませんか! 改めて日本語の難しさを痛感しました。(汗)

2 自分にとって「かたち(貌)」とは?

A: 早速「貌」を調べてみると、色んな意味がありました。私が主には「姿や形、とのことでした。いつも僕が撮っている写真とはまさに対象の「姿や形、を扱うので、なんだかとても身近な感じがしました。自分にとっては「かたち」とは跳る角度や光のあたり方により七変化するものです。

4 今回の作品の見どころは?

A: 横浜ならではの作品が出来ると思います。横浜と写真の深い関係を感じてもらいたいし、今現在、とても身近な存在になった写真のあり方も、改めて考えてもらえる展覧会にしたいと思っています。

5 1年の中で一番大切にしている日は?

A: 年に一度の家族撮影の日です。今は全員で9人になり、全国バージョンとして色んなところに行っていて撮影しています。家族全員で全国制覇するのが大きな目標です。今年はどこに撮りに行こうか絶賛悩み中です。

3 なぜか悪かれてしまう「かたち」とは?

A: やっぱり人の顔のかたち。全世界には80億人もいて同じ顔は2人といない。しかも1人の顔でも感情に運動してさまざまなバリエーションがあります。街角ですれ違う人の顔を見るだけで飽きません。

浅田政志 写真家
日本写真映像専門学校研究科を卒業後、スタジオアシスタントを経て独立。2009年、写真集『浅田家』(2008年春々會刊)で第34回木村伊兵衛写真賞を受賞。2020年には、著書の『浅田家』および『アルバムの子カラ』(2015年春々會刊)を原案とした映画『浅田家!!』が全国東宝系にて公開される。2022年、最大規模の個展『だれかのベストアルバム』を水戸芸術館で開催。

9月

KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース
『**アメリカの時計**』
演出 長塚圭史さんへ「貌」を問う

1 今年のシーズンタイトル「貌(かたち)」を初めて聞いたときの印象は?

A: KAAT芸術監督ということもありまして、日々このタイトルについて考えます。最近思うのは日本の伝統芸能の「貌」、「型」のことです。心を「型」で表すということが日本の芸能にはあります。このことは今回のタイトルが連想させる非常に面白い角度のひとつだと考えています。

3 なぜか悪かれてしまう「かたち」とは?

A: 椅子。鞆。本。猫。時計。半球。火。すく思い浮かんだものです。

1 今年のシーズンタイトル「貌(かたち)」を初めて聞いたときの印象は?

A: KAAT芸術監督ということもありまして、日々このタイトルについて考えます。最近思うのは日本の伝統芸能の「貌」、「型」のことです。心を「型」で表すということが日本の芸能にはあります。このことは今回のタイトルが連想させる非常に面白い角度のひとつだと考えています。

5 1年の中で一番大切にしている日は?

A: 6月10日。この質問表に答えを書き込んだその日です。(メ切は9日でしたが...)。1年の中で一番大切な日を本日に設定したということです。さあどんな1日になるのか。現在午前11時。楽しみです。

4 今回の作品の見どころは?

A: 1929年、株の大暴落で地に落ちたアメリカとそこに生きる人々の困惑は、日々進歩を続ける現在の社会への不安を思わせる。ひょっとすると全てが崩壊するまで止められないのではないか? 20世紀初頭の史実を扱いつつも、その人間模様は未来を描いたSFのようでもあるのです。

長塚圭史 劇作家・演出家・俳優
1996年、演劇プロデュースユニット阿佐ヶ谷スペースバイダースを旗揚げし、作・演出を担う。2021年4月よりKAAT 神奈川芸術劇場芸術監督に就任し、『王将』三部作(21)、『近松心中物語』(21)、『冒険者たち~ JOURNEY TO THE WEST ~』(22)、ミュージカル『夜の女たち』(22)の演出を手がける。俳優として、映画『百花』、舞台『蜘蛛巣城』などに出演。

11月

KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース
『**SHELL**』
演出 杉原邦生さんへ「貌」を問う

1 今年のシーズンタイトル「貌(かたち)」を初めて聞いたときの印象は?

A: 身体性を感じました。演劇的だなと思いました。

3 なぜか悪かれてしまう「かたち」とは?

A: シンプルなもの。シンプルに勝るものはないから。複雑なものは飽きてしまう。

2 自分にとって「かたち(貌)」とは?

A: 常にこだわり続けているもの。と同時に、そこだけには絶対に陥りたくないもの。かたちだけではおもしろくないから。

4 今回の作品の見どころは?

A: 倉持裕さんが書き下ろしてくださった新作は、シーズンタイトル「貌」を象徴するような刺激的な本です。それが、〈ホール〉のダイナミックな空間にどのようなかたちで立ち現れるのか、ぜひ楽しみにしていただきたいです!

5 1年の中で一番大切にしている日は?

A: 毎日。大切な毎日の積み重ねが人生だから。

杉原邦生 演出家・舞台美術家
2004年、プロデュース公演カンパニー「KUNIO」を立ち上げ、これまでに『エンジェルズ・イン・アメリカ』、『ハムレット』、『グリークス』、『更地』などを発表。その他近年の演出作品に、『敵原俊枝』、『パンドラの箱』、『血の婚礼』など多数。KAAT 神奈川芸術劇場では、『ルーツ』、『オイディプス REXX』、『オレスティスとピュラデス』などを手がける。

